



院長
伊藤 真理子
プロフィール

●(いとう・まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

真理子先生の

女性の
き
力

乳房検診

過日、タレンントのダンカンさんの奥様が乳がんのため47歳という若さでお亡くなりになつたことを何かで知りました。本当に痛ましい限りです。

マンモグラフィー検査

その乳がん、前回は乳房の自己検診についてのお話でした。が、今回は病院での検診についてです。病院での検診は触診だけでなく、乳房専用のX線装置を用いたマンモグラフィー検査を行います。

同検査では左右それぞれの乳房を2方向（上下と斜め）撮影します。これにより細かい石灰化の集まりなどをとらえ、触

石灰化が見つかると即ちの乳がんを心配される方がいますが、石灰化そのものは乳腺組織にカルシウムが付着しただけで、直

マンモグラフィーの検査結果

分類	結果
カテゴリー①	異常なし 再検査の必要なし
カテゴリー②	良性
カテゴリー③	良性だが、悪性も否定出来ない 精密検査を必要とする
カテゴリー④	悪性の疑い
カテゴリー⑤	悪性

超音波検査（エコー）

マンモグラフィー検査はX線を用いるため妊娠さんは向きません。乳房を強く圧迫するので、豊胸手術を受けた方やペースメーカーをつけている方も向きです。また乳腺が発達している若い方の場合、同検査では乳房が見えないケースがあります。

そんな方々には超音波検査（エコー）を行います。石灰化などは乳がんに変わることはありません。カテゴリー1～2なら精密検査の必要はなく、3は念には念を入れてという意味合い。ただ4～5になると5段階に分類されます。

ちに乳がんに変わることはありません。カテゴリー1～2なら精密検査の必要はなく、3は念に入れてという意味合い。ただ4～5になると5段階に分類されます。

乳がんは女性が罹患するがんの1位。日本人女性の15人に1人が発症すると言われます。検診で精密検査を勧められたら早めに乳腺専門医のいる病院を受診しましょう。

早めに受診しましょう

